



にこにこ通信第175号

2009/10/20

〒933-0804 高岡市問屋町 40 (有) 沖商店

沖 昌弘

TEL 0766-25-2525(にっこりにこにこ)

E-mail

FAX 0766-26-5500(ふるへごーごー)

oki2525@oki-shouten.com

謹啓 毎度格別のご最頁に預り厚く
お礼申し上げます。

本通信は、皆様のご意見を頂いて私
の人生修行の糧といたしたたく、ひと月
に一度お届けしています。どうぞ、忌
憚の無いご意見をお寄せくださいませ
ようお願い申し上げます。 謹白。

一 初めての一人暮らし

名古屋に嫁いだ長女が三人目の子を
出産しました。一番目が小学一年生、
二番目が三歳の男の子二人です。わん
ぱく盛りで手が掛かるので妻が手伝い
に行きました。先月の21日に行き2
3日に産まれました。事前に分かって
いた事ですが、また男児でした。(女児
を望んでいたでしょうになかなか思通
りには行かないものです)。長女の体調
も回復し、この17日に妻は帰ってき
ました。この間、私は生まれて初めて
一人暮らしを経験しました。炊事、洗
濯、買物、自分ひとりだけの生活です。
先ず感じたことは、ひとりで生活す
ると言うことの何と自由気儘でのびの
びとした気持ちになるものだというこ
とです。平素妻との二人暮らしの中で何
の遠慮もしていなかったと思っていま
したが、いざ一人で生活してみると本
当に気楽で傍若無人そのものです。「亭
主元気で留守がいい」と言いますが、

その気持ちがよく解りました。

次に買物と料理をするのがこんなに

楽しいものとは思いませんでした。今
夜は何の刺身にしようかな、焼き魚は
何にしようかな、味噌汁は、酢の物は、
果物はと頭に描きながら材料を買い込
んで回るのとはとても楽しいものです。
そして家へ帰ってそれらを想像したよ
うに料理するのはこれまた楽しいもの
です。これが一ヶ月足らずで、365
日でないからかも知れませんがとても
楽しかったです。只、困ったのは凡て
一人にしては量が多過ぎて、何を作っ
ても2〜3食続けて同じものを食べな
ければならないと言う点です。私は酒
飲みですので、酒の采は少量多品種が
良いのですが、ついその反対で少品種
多量になろうとします。でも同じ材料
を煮たり焼いたり炒めたりして目先を
変えながら処分しました。

次に気がついたことは、食べるのは

準備に掛かった時間の三分の一、言い
換えれば食べる時間の三倍以上の時間
を掛けて準備しているのだと分りまし
た。毎日、何事もないように晩酌食事
していましたが裏にはその何倍もの労
力が費やされていたのです(それも私
ひとりだけの為に)。改めて妻に感謝す
るとともに、たまには変わったことを

体験してみるものだなあとと思いまし
た。

「富山方言番付」

東の前頭「ちよんちよんにする」

意味|| 大事に育てるあまり、辛い事・
苦しい事など、嫌な事を一切取除き過
保護に育てる様。

「あいつ、何さしても甲斐性の無い奴
やのう」「そりやそうやわい。ちよんち
よんに育てられたもん」|| 「あいつ、
何をさせても一人前の仕事のできない
奴ですな」「それはそうですよ。大事に
大事に過保護に育てられましたから」。

「そんな、ちよんちよんにしとつたら、
ろくな人間にならんぞ」|| 「その様に
過保護にしていたらろくな人間に育ち
ませんよ」。

西の前頭「あじゃあじゃにする」

意味|| 「くちやくちやにする」
「めちやくちやにする」

「先祖代々護つて来たしんしょ、あい
つ、あじゃあじゃにしてしもた」|| 「先
祖代々護つて来た身上を、あいつが、
めちやくちやにしてしまった」。

「誰、あんなきちんと片付けてあつた
がに、こんな、あじゃあじゃにしたが」
|| 「誰だ、あんなにきちんと片付けて
あつたのに、こんな、くちやくちやに
したのは」。